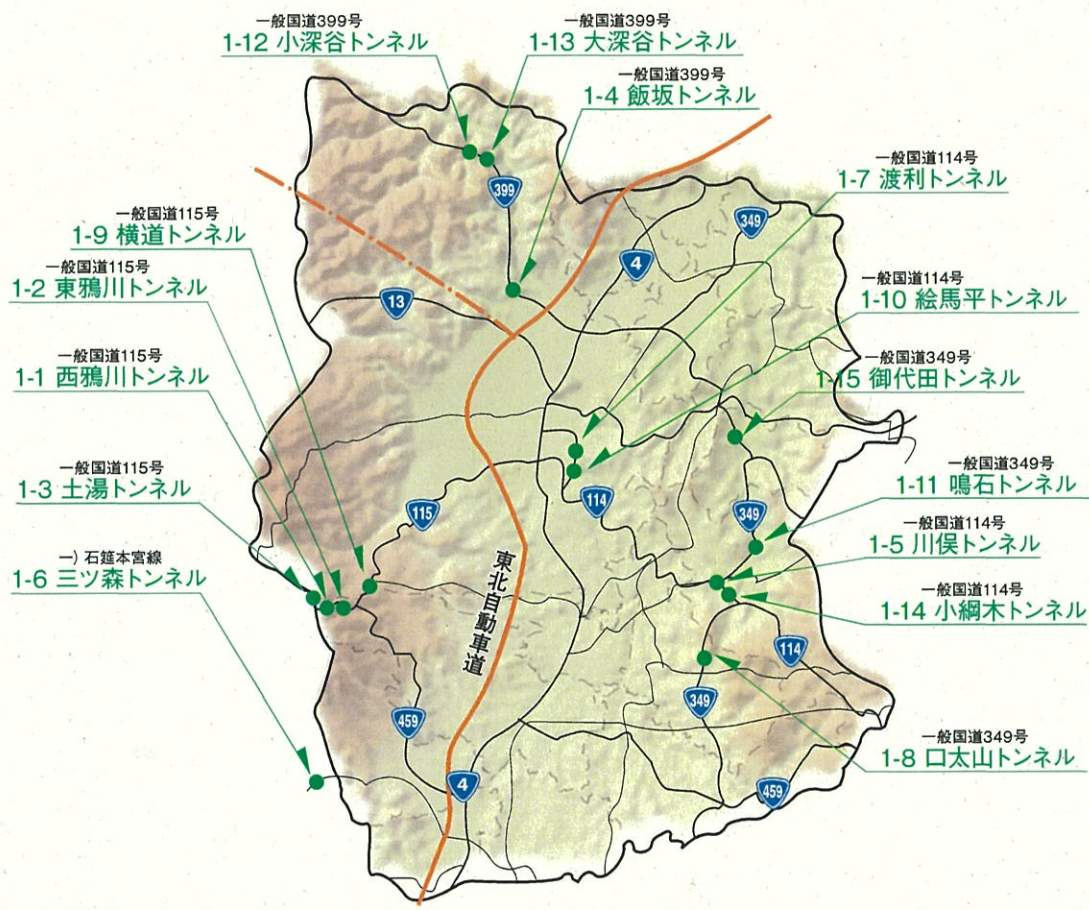


1

県北建設事務所

■ 供用済 ■ 未供用 ■ 工事中 ■ 廃道等

1-1	西鴉川トンネル	1-①
1-2	東鴉川トンネル	1-②
1-3	土湯トンネル	1-③
1-4	飯坂トンネル	1-④
1-5	川俣トンネル	1-⑤
1-6	三ツ森トンネル	1-⑤
1-7	渡利トンネル	1-⑥
1-8	口太山トンネル	1-⑦
1-9	横道トンネル	1-⑧
1-10	絵馬平トンネル	1-⑨
1-11	鳴石トンネル	1-⑩
1-12	小深谷トンネル	1-⑪
1-13	大深谷トンネル	1-⑫
1-14	小綱木トンネル	1-⑬
1-15	御代田トンネル	1-⑭

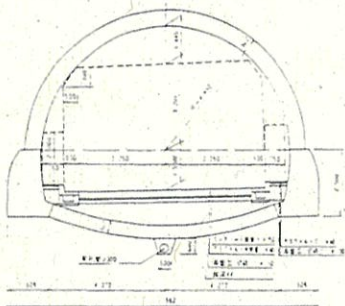


1-1 西鴉川トンネル

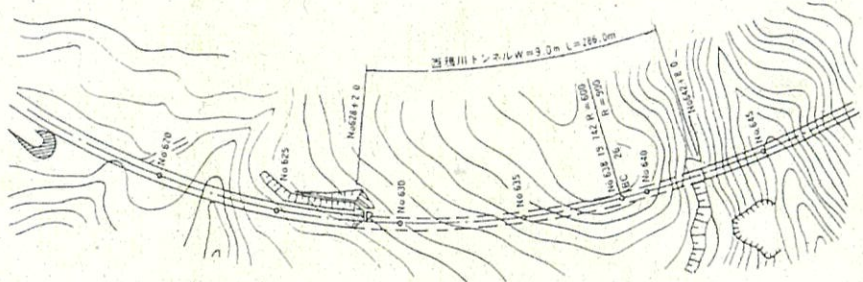


トンネル名	西鴉川トンネル		路線名	一般国道115号		
位置	起点：福島市土湯温泉町字猪倉	終点：福島市土湯温泉町字猪倉	トンネル延長	L=286m		
道路規格	種別：3種3級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=286m		
トンネル幅員	W=6.5/9.0m	幅員構成 及及び有効高	0.75m + 0.50m + 3.25m + 0.50m + 0.75m	h=4.70m		
掘削工法	在来工法（側壁導坑先進工法）、NATM工法（ ）					
坑門構造	重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ベルマウス式坑門、その他（ ）					
内部施設	換気（ ）照明（ナトリウム）排水（中央・路肩）通風（非常電話押ボタン）非常警報（補助表示板）消火（消火栓）その他（ラジオ再放送）					
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有（全区間）、無	防水工の有無	有（ ）無	
事業名	直轄権限代行	事業	工期	57年度～58年度	工事費	775 百万円
特記事項						
1. 起工式年月日： 、 貫通式年月日： 、 開通式年月日：平成元年 9 月 27 日						
2. 工事特記事項 掘削工法、坑口処理等：地質が火山泥流堆積物で崩壊しやすい状態であったため、切羽へのコンクリート吹付併用打ネルト工法を採用した。						
3. 交通状況（交通規制等）：交通規制無し						
4. 管理事務所：土湯道路管理所						
5. 旧 街 道 名：						
6. 峠名とその由来：						
7. そ の 他：施工：大林住友建設共同企業体、設計：株式会社建設技術社、調査：サンココンサルタント株						
工事監督者名：庄子正孝						

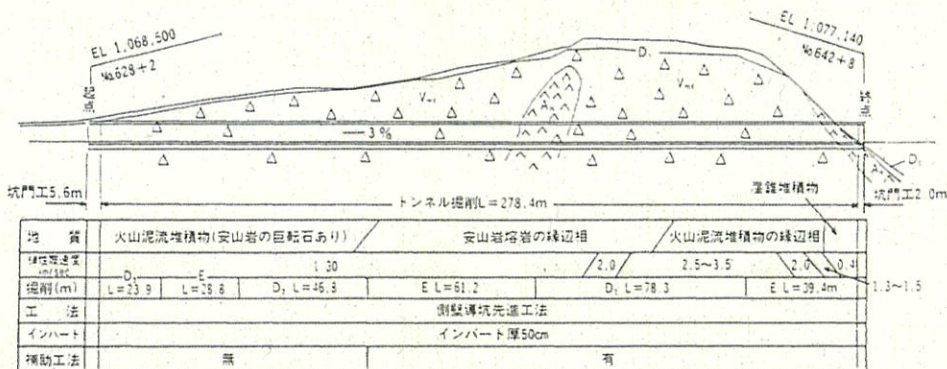
標準断面図



位置平面図



地質縦断面図



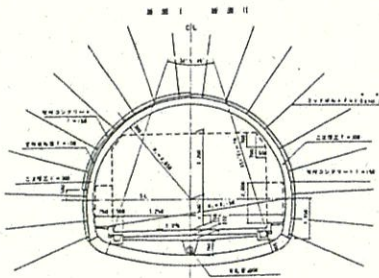
- D₁ 灌踵（硬混り土砂状および染混り粘性土）
- V₁ 火山泥流堆積物（安山岩の巨礫石を混入する染混り土砂）
- A₁ 安山岩（新鮮なものは暗灰色を呈し堅硬である）
（亀裂空間の発達部分も多い）

1-2 東鴉川トンネル

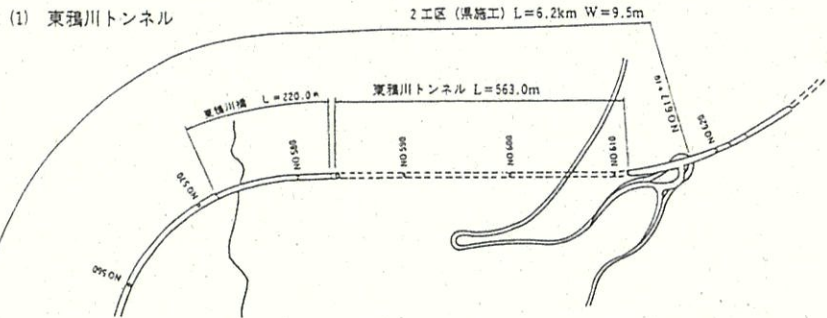


トンネル名	東鴉川トンネル		路線名	一般国道115号
位置	起点：福島市土湯温泉町字猪倉地内		終点：福島市土湯温泉町字猪倉地内	
道路規格	種別：3種3級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=563.0m
トンネル幅員	W=6.59.0m	幅員構成 及び有効高	監査路+路肩+車道+路肩+監査路 0.75m+0.50m+3.25m+0.50m+0.75m h=4.70m	
掘削工法	在来工法(), NATM工法(上半先進ベンチ工法563.0m)			
坑門構造	重力式坑門, ウイング式坑門, 控え壁式坑門, ヘルマウス式坑門, その他()			
内部施設	換気(), 照明(ナトリウム), 排水(中央・路肩), 通報(押ボタン非常電話), 非常警報(表示板警報板), 消火(), その他()			
路面区分	コンクリート舗装, アスファルト舗装, インパートの有無 有(全区间), 無, 防水工の有無 有(), 無			
事業名	国道改良	事業工期	60年度~元年度	工事費 1,028 百万円
特記事項	1. 起工年月日：昭和60年11月6日, 貫通年月日：昭和62年12月16日, 開通年月日：平成元年9月27日 2. 工事特記事項(補助工法, 坑口処理等)： 3. 交通状況(交通規制等)：交通規制無し 4. 管理事務所：土湯道路管理所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：佐藤小林小野工業共同企業体 工事監督者名：福島建設事務所 工事課第3係 菅野嘉元			

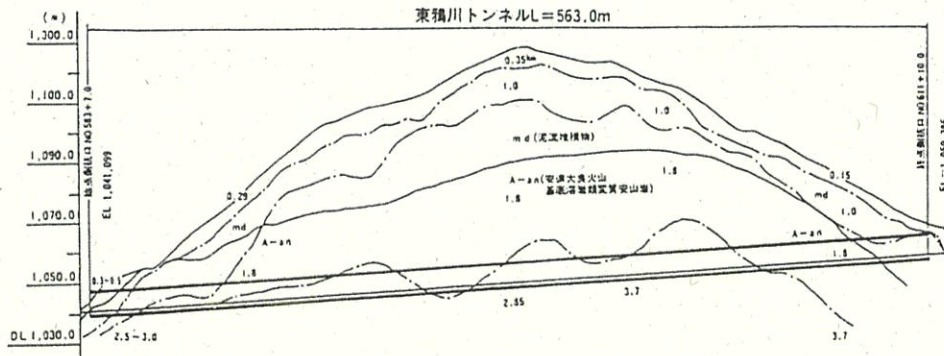
標準断面図



位置平面図



地質縦断面図



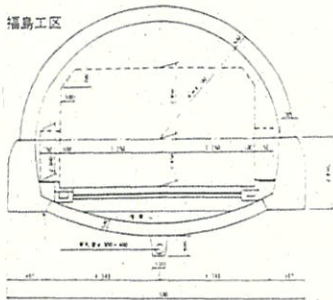
測点	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル中心線	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
トンネル掘削面	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70						

1-3 土湯トンネル

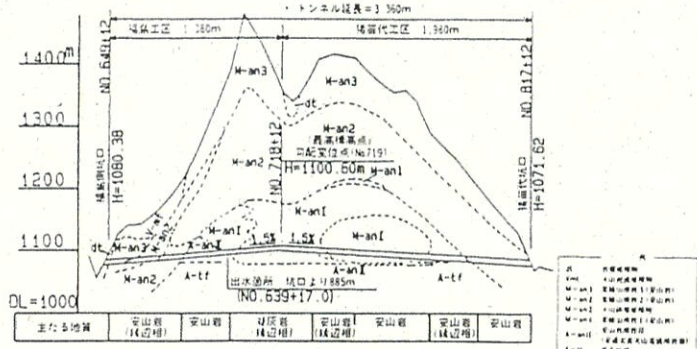


トンネル名	土湯トンネル		路線名	一般国道115号
位置	起点：福島市土湯温泉町字猪倉 終点：猪苗代町大字若宮字朴不平			
道路規格	種別：3種3級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=3,360m
トンネル幅員	W=6.5・9.0m	幅員4構成及び有効高 0.75m + 0.50m + 3.25m + 0.50m + 0.75m	h=4.70m	
掘削工法	在来工法（福島方：側壁道坑先進工法、猪苗代方：底設導坑先進工法）、NATM工法（ <input type="checkbox"/> ）			
坑門構造	重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ <input type="checkbox"/> ）			
内部施設	換気（ジェットファン）、照明（ナトリウム）、排水（中央・送風）、連絡（非常電話機等）、非常警報（火災探知非常警報）、消火（消火器消火栓）、その他（ランジ再放送）			
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 防水工の有無	有（ <input type="checkbox"/> ）、無 <input type="checkbox"/>
事業名	直轄権限代行	事業工期	58年度～元年度	工事費 7,982百万円
特記事項	1. 起工式年月日：昭和57年9月7日、貫通式年月日：昭和61年11月29日、開通式年月日：平成元年9月27日 2. 工事特記事項（補給工法、坑口処理等）：突発出水や大出水等温水対策のため正坑収等の施工、天盤崩落対策として斜（バ）ルーフ工法を採用。 3. 交通状況（交通規制等） 4. 管理事務所：土湯道路管理所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：福島竹中土木建設共同企業体、設計：森日本建設技術社、調査：サンコーコンサルタント株式会社 工事監督者名：庄子正恭			

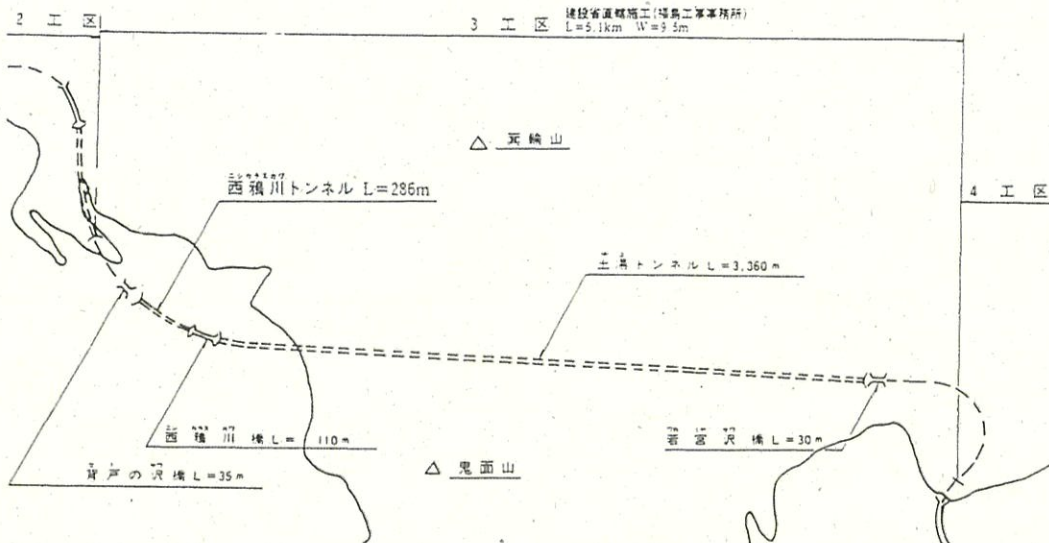
標準断面図



地質縦断面図



位置平面図

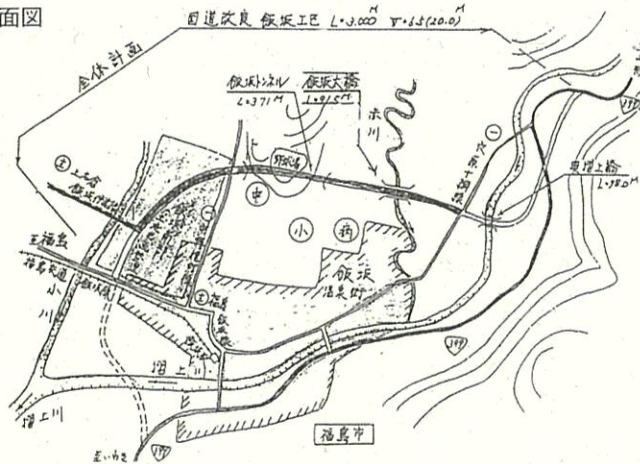


1-4 飯坂トンネル



トンネル名	飯坂トンネル		路線名	一般国道399号
位置	起点：福島市飯坂町大字中野		終点：福島市飯坂町大字中野	
道路規格	種別：3種2級		設計速度：V=60km/h	トンネル延長 L=351.0m
トンネル幅員	W=6.5+11.5m	幅員構成 及び有効高	監査路 + 路肩 + 車道 + 路肩 + 路上施設帯 + 歩道 0.75m + 0.5m + 3.25m + 3.25m + 0.5m + 0.5m + 2.75m h=4.7m	
掘削工法	在来工法 (), NATM工法 (ショートベンチカット工法)			
坑門構造	重力式坑門, ウイング式坑門, 控え壁式坑門, ヘルマウス式坑門, その他(突出型(竹割式))			
内部施設	換気(), 照明(ナトリウム), 排水(中央排水・円型側溝), 通報(押ボタン式), 非常通報(電話), 消火(), その他()			
路面区分	コンクリート舗装, アスファルト舗装, インパートの有無 有(), 無(), 防水工の有無 有(), 無()			
事業名	国道改良	事業	工期	61年度~2年度
工事費	675 百万円			
特記事項	1. 起工式年月日：昭和62年3月30日、貫通式年月日：平成元年10月2日、開通式年月日：平成3年4月 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)： 3. 交通状況(交通規制等)： 4. 管理事務所：県北建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他： 工事監督者名：福島建設事務所 工事課第3係 菅野 嘉元			

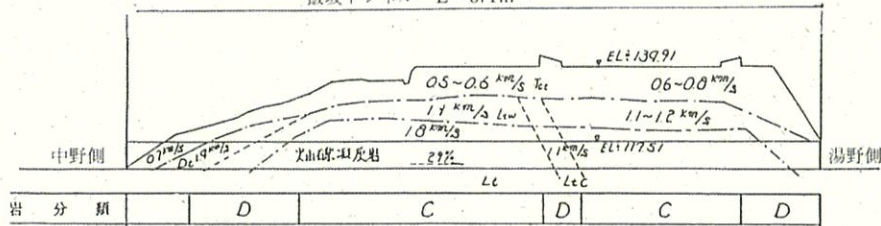
位置平面図



地質縦断面図

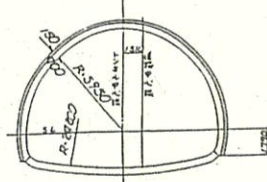
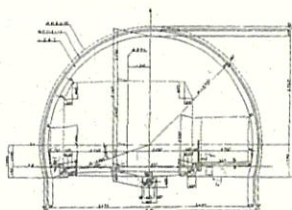
地質断面図及び進捗図

飯坂トンネル L=371m



標準断面図

岩分類・巻厚・支保工表



岩分類	巻厚	支保工	支保工間隔
A	—	—	—
B	—	—	—
C	30	H-725 H-130	1.2
D _I	90	H-130 H-150	1.0
D _{II}	90	H-200 H-150	1.0

1-5 川俣トンネル



トンネル名	川俣トンネル	路線名	一般国道114号
位置	起点：伊達郡川俣町東福沢字柏崎	終点	伊達郡川俣町東福沢字池の入
道路規格	種別：3種2級	設計速度：V=60km/h	トンネル延長 L=272.5m
トンネル幅員	W=6.5/11.5m	幅員構成及び有効高	歩道 1.5m + 路上施設等 0.5m + 歩道 0.5m + 車道 3.25m + 車道 3.25m + 路上施設等 0.5m + 歩道 1.5m h=4.7m
掘削工法	在来工法()、NATM工法(ショートベンチカット工法)		
坑門構造	重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ベルマウス式坑門、その他()		
内部施設	換気()、照明(ナトリウム)、排水(中央排水円形側溝)、通報(押ボタン式)、非常警報(電話)、消火(消火器)、その他()		
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有()、無()、無()、無()、無()、無()
事業名	国道改良	事業 工期	元年度～4年度 工事費 1,220百万円
特記事項	1. 起工式年月日：平成2年1月20日、貫通式年月日：平成4年9月16日、開通式年月日：平成7年6月16日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：薬液注入 3. 交通状況(交通規制等)： 4. 管理事務所：県北建設事務所 5. 旧街道名：博士街道 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工者：佐藤・旭建設共同企業体 工事担当者名：福島建設事務所 工事課3係 秀昭		

1-6 ミツ森トンネル



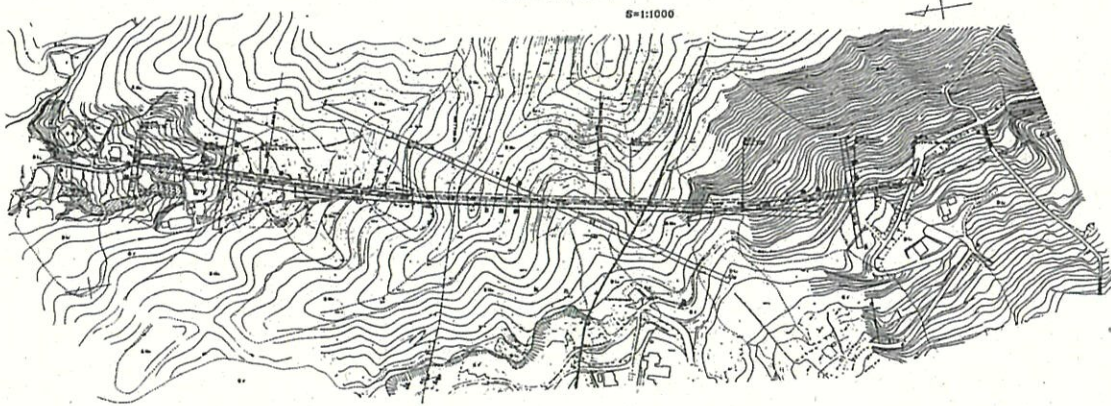
トンネル名	ミツ森トンネル	路線名	一)石遠本宮線
位置	起点：安達郡大玉村玉井字長井坂地内	終点	安達郡大玉村玉井字長井坂地内
道路規格	種別：3種4級	設計速度：V=40km/h	トンネル延長 L=257.0m
トンネル幅員	W=6.0/8.5m	幅員構成及び有効高	歩道 0.75m + 路上施設等 0.5m + 歩道 0.5m + 車道 3.00m + 車道 3.00m + 路上施設等 0.5m + 歩道 0.75m h=4.7m
掘削工法	在来工法(矢板工法(側壁掘坑部))、NATM工法(ロングベンチカット)		
坑門構造	重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ベルマウス式坑門、その他()		
内部施設	換気()、照明(ナトリウム)、排水(中央排水、円形側溝)、通報()、非常警報()、消火()、その他()		
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有(全区間)、無()、無()、無()、無()、無()
事業名	地方道改良	事業 工期	平成3年度～平成5年度 工事費 1,038百万円
特記事項	1. 起工式年月日：平成4年2月3日、貫通式年月日：平成5年6月15日、開通式年月日：平成6年4月1日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：注入式フォアバイ(ウレタン) 3. 交通状況(交通規制等)：迂回路を確保 4. 管理事務所：二本松土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工者：佐藤・野地特定建設共同企業体 工事監督者名：福島建設事務所 工事課3係 逸藤勇三		

1-7 渡利トンネル

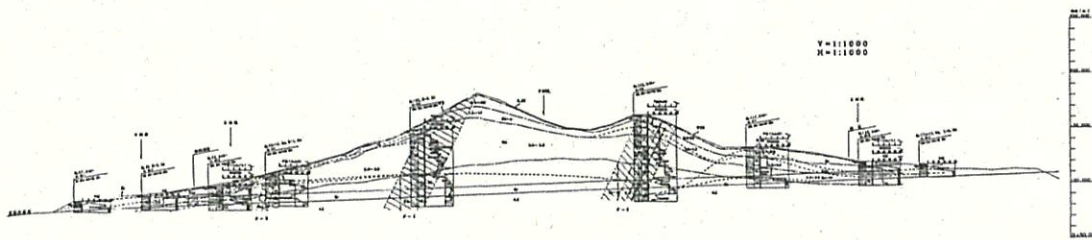


トンネル名	渡利トンネル		路線名	一般国道114号		
位置	起点：福島市渡利字土入		終点：福島市渡利字椋塚山			
道路規格	種別：3種2級	設計速度：V=60km/h	トンネル延長	L=650m		
トンネル幅員	W=6.5/12.5m	縦断構成 及び有効高	歩道+路肩+車道+路肩+歩道+有効高 2.0m+0.5m+3.25m+3.25m+0.5m+3.0m+4.7m			
掘削工法	NATM工法（ミニベンチカット工法）					
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他（ ）					
内部施設	換気（上トファン、照明（ナソウム）、排水（中央排水、道路側排水）、非常電話、非常警報、監視カメラ、消火器、その他（換気表示灯、消火器表示灯、消火器）					
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インパットの有無	有（D区間）、無	防水工の有無	有（全面）、無	
事業名	国道改築	事業	工期	平成9年度～平成15年度	工事費	2,300百万円
特記事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 起工式年月日：平成10年3月20日（安全祈願祭）、貫通式年月日：平成12年9月7日、開通式年月日：平成16年1月15日 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）：AGF工法（φ114.3mm、ℓ=12.5m） 3. 交通状況（交通規制等）： 4. 管理事務所：県北建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：佐藤・多田特定建設工事共同企業体、設計：森長大、調査：日栄地質測量設計株式会社 工事担当者名：県北建設事務所 道路課都市施設係 草野雄一、佐藤義彦 					

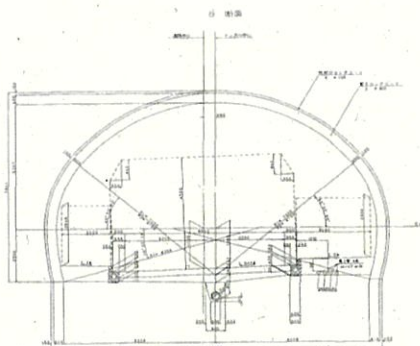
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

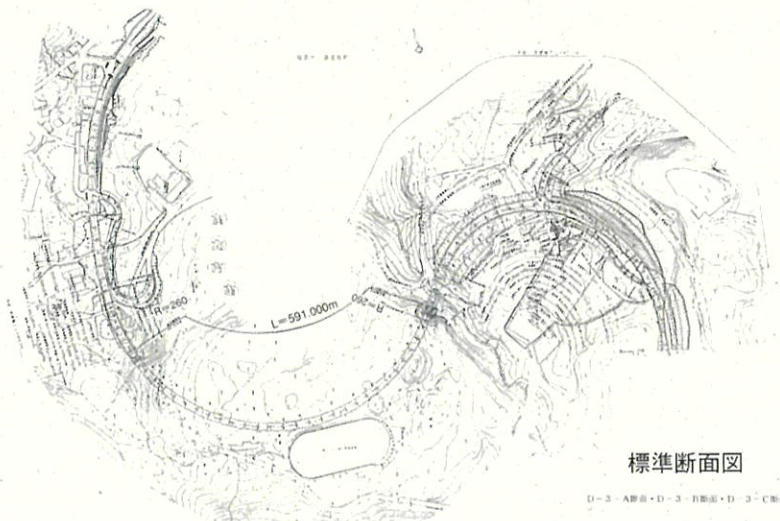


1-9 横道トンネル



トンネル名	横道トンネル		路線名	一般国道115号		
位置	起点：福島市土湯温泉町字明戸館	終点：福島市土湯温泉町字堤ヶ平				
道路規格	種別：3種2級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=591m		
トンネル幅員	W=6.5/9.5m	幅員構成 及の有効高	監査廊 + 踏肩 + 車道 + 踏肩 + 監査廊 + m、有効高 0.75m + 0.75m + 3.25m + 3.25m + 0.75m + 0.75m	h=4.7m		
掘削工法	NATM工法（頂設導坑先進ベンチカット工法・機械掘削）					
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他（ ）					
内部施設	換気（）、照明（ナリウム）、排水（中央・側溝）、通称（携帯電話）、非常警報（警報表示板）、消火（消火器）、その他（誘導表示板）、内装（側壁塗装）					
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有（全線）、無	防水工の有無	有（全面）、無	
事業名	国道改築	事業	工期	平成12年度～平成17年度	工事費	4,500百万円
特記事項 1. 起工式年月日：平成13年10月2日（安全祈願祭）、貫通式年月日：平成17年3月3日、開通式年月日：平成17年12月3日 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）：本坑改良（頂設導坑から薬液注入工法で先行地盤改良）天端崩落対策と注入式フォアバイ（常時施工） 3. 交通状況（交通規制等）：現道部【異常気象時通行規制区間（連続雨量120mm）】 4. 管理事務所：今後協議予定（県北建設事務所と土湯道路管理所） 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：佐藤・小野・小澤特定建設工事共同企業体、設計：構造物技術センター、調査：応用地質村 工事担当者名：県北建設事務所 道路課都市施設係 主査 福地 敏弘						

位置平面図

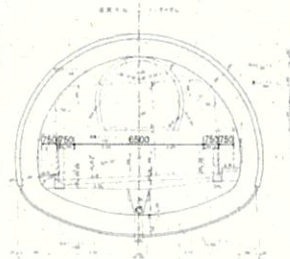


標準断面図

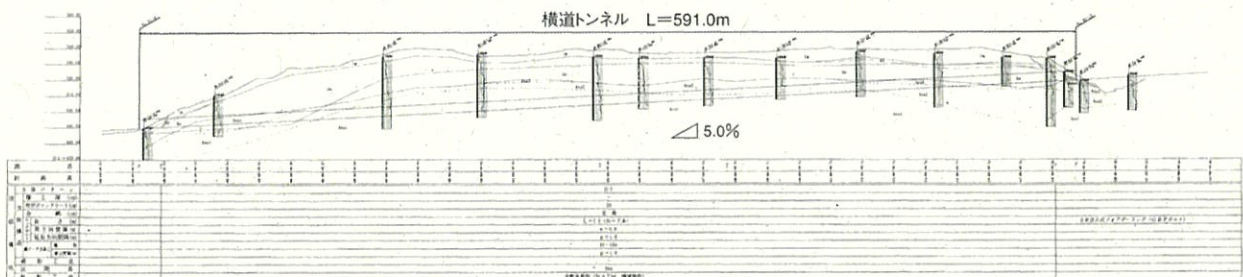
種別	地質名	記号	記 事
地盤	腐植土層	qt	埋戻土は腐植土層より分布する。腐植土を含む粘性土層である。古土層で、極めて軟弱である。
	大山沢層	1a	基盤面より分布する。粘性土層であり、粘性土層に由来する腐植土層は分布する。腐植土層は粘性土層に由来する。腐植土層は粘性土層に由来する。
	砂礫層	1b	埋戻土層に分布する。最大厚さは1.5mである。粘性土層に由来する腐植土層は分布する。腐植土層は粘性土層に由来する。
	砂礫層	2a	埋戻土層に分布する。最大厚さは1.5mである。粘性土層に由来する腐植土層は分布する。腐植土層は粘性土層に由来する。
実質	実質砂岩	1a	埋戻土層に分布する。埋戻土層に由来する腐植土層は分布する。腐植土層は粘性土層に由来する。腐植土層は粘性土層に由来する。
	実質砂岩	1b	埋戻土層に分布する。埋戻土層に由来する腐植土層は分布する。腐植土層は粘性土層に由来する。腐植土層は粘性土層に由来する。
	実質砂岩	1c	埋戻土層に分布する。埋戻土層に由来する腐植土層は分布する。腐植土層は粘性土層に由来する。腐植土層は粘性土層に由来する。
	実質砂岩	1d	埋戻土層に分布する。埋戻土層に由来する腐植土層は分布する。腐植土層は粘性土層に由来する。腐植土層は粘性土層に由来する。

標準断面図

D-1-A断面・D-2-B断面・D-3-C断面



地質縦断面図



1-10 絵馬平トンネル

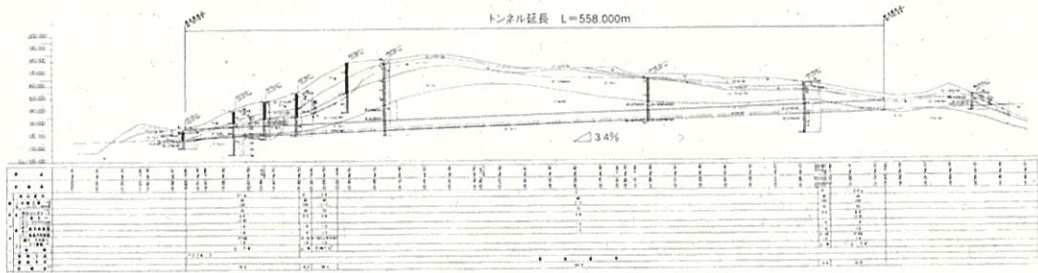


トンネル名	絵馬平トンネル		路線名	一般国道114号		
位置	起点：福島市小倉寺 終点：福島市渡利字絵馬平					
道路規格	種別：3種2級	設計速度：V=60km/h	トンネル延長	L=558m		
トンネル幅員	W=6.5/12.5m	幅員構成 及び有効高	歩道 + 路肩 + 車道 + 路肩 + 歩道 + 有効高 2.0m + 0.5m + 3.25m + 0.5m + 3.0m + m、h=4.7m			
掘削工法	NATM工法（上半先進ベンチカット工法・機械掘削）					
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他（ ）					
内部施設	換気（ファン）、照明（ナトリウム）、排水（中央排水）、連絡（携帯用）、非常電話、非常照明、避難誘導係（サイン）、消火（消火器）、その他（緊急表示機、ラジオ放送機、内通機）					
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有（D区間）、無	防水工の有無	有（全面）、無	
事業名	国道改築	事業	工期	平成13年度～平成15年度	工事費	2,200百万円
特記事項	1. 起工式年月日：平成13年11月6日、貫通式年月日：平成15年5月23日、開通式年月日：平成16年1月15日 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）：起点側坑口のバイルーフ工法 3. 交通状況（交通規制等）： 4. 管理事務所：県北建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：佐藤・多田特定建設工事共同企業体、設計：大日本コンサルタント、調査：日本工営株式会社 工事担当者名：県北建設事務所 道路課都市施設係 主査 佐藤 義彦					

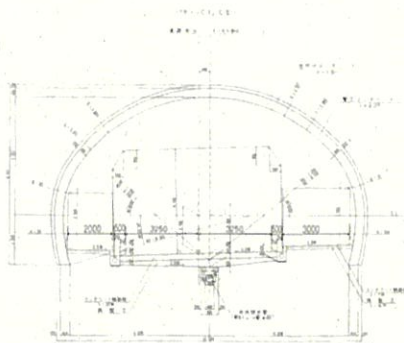
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図



地質層序表

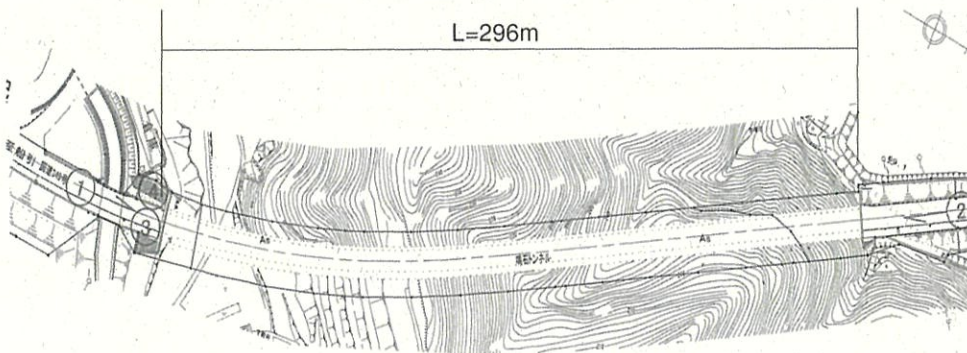
地質層名	地質層記号	厚さ	説明
第一層	Q-1	0.5~1.0	表層の腐植土層、堆積物等
第二層	Q-2	1.0~2.0	粘土質シルト層、粘り強い
第三層	Q-3	2.0~3.0	粘り強いシルト層、粘り強い
第四層	Q-4	3.0~4.0	粘り強いシルト層、粘り強い
第五層	Q-5	4.0~5.0	粘り強いシルト層、粘り強い
第六層	Q-6	5.0~6.0	粘り強いシルト層、粘り強い
第七層	Q-7	6.0~7.0	粘り強いシルト層、粘り強い
第八層	Q-8	7.0~8.0	粘り強いシルト層、粘り強い
第九層	Q-9	8.0~9.0	粘り強いシルト層、粘り強い
第十層	Q-10	9.0~10.0	粘り強いシルト層、粘り強い

1-11 鳴石トンネル

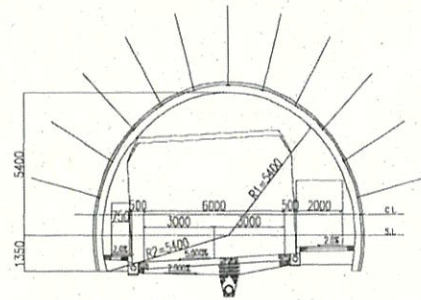


トンネル名	鳴石トンネル		路線名	一般国道349号
位置	起点：伊達郡川俣町飯坂 終点：伊達郡川俣町大字小島字間口			
道路規格	種別：3種3級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=296.0m
トンネル幅員	W=6.0・9.75m	幅員構成及び有効高	監査廊・踏脚	車道
掘削工法	NATM工法、発破掘削			
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他()			
内部施設	換気()、照明(ナトリウム)、排水(中央・各側)、通報()、非常警報()、消火()、その他()、内装(内装板)			
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有(D区間)、無	防水工の有無
事業名	国道改築	事業	工期	平成16年度～平成17年度
工事費	988百万円			
特記事項	1. 起工式年月日：平成16年12月21日、貫通式年月日：平成17年7月26日、開通式年月日：平成18年3月24日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：坑口処理-AGF工法、湧水多量箇所-充填式フォアホーリング施工 3. 交通状況(交通規制等)： 4. 管理事務所：県北建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：佐藤・古俣特定建設工業共同企業体、設計：国際航業株式会社、調査：山北調査設計株式会社 工事担当者名：県北建設事務所 道路グループ 技師 江尻 洋平			

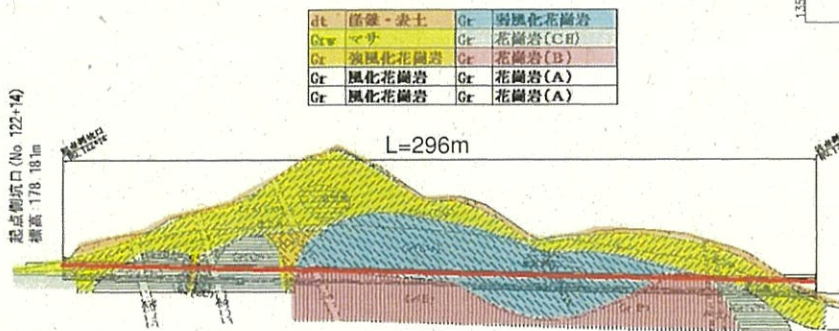
位置平面図



標準断面図



地質縦断面図



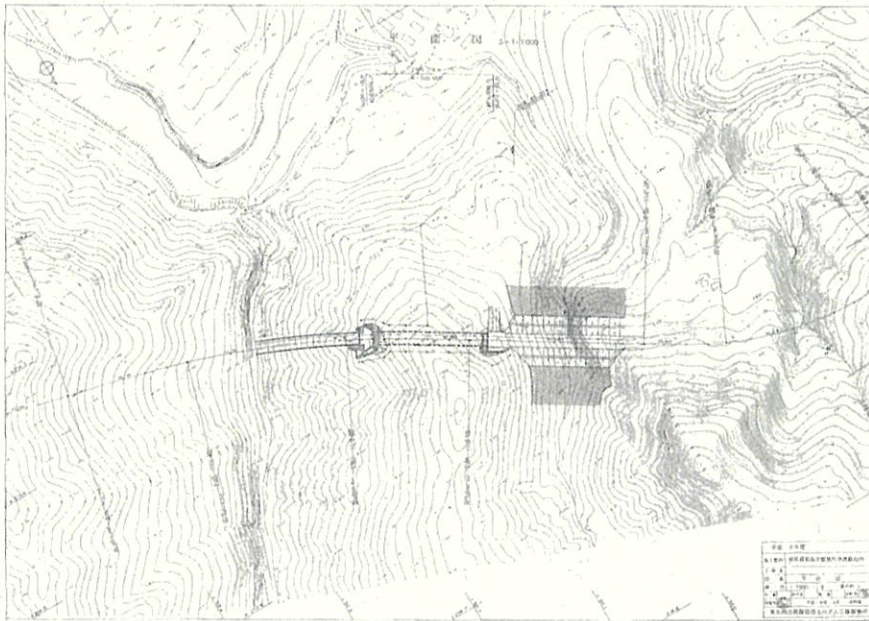
岩分類	DⅡa-2	DⅡa-1	D1-b-i	D1-b	D1-b-ii	C1	D1-b	DⅡa-1	DⅡa-2
導坑	24.3m	19.0m	17.0m	27.0m	13.0m	8.0m	122.0m	24.4m	40.1m
	i=3.00%								

1-12 小深谷トンネル

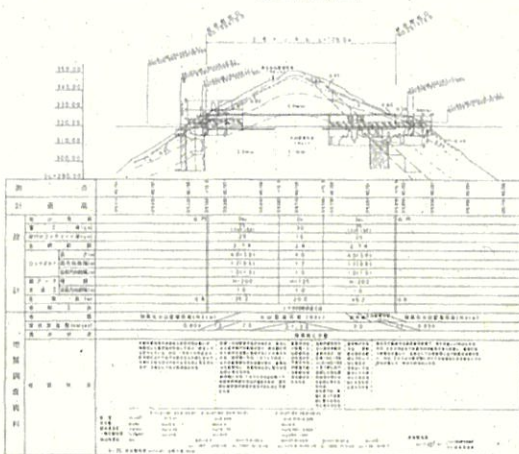


トンネル名	小深谷トンネル(国道付替399号2号トンネル)		路線名	国道399号
位置	起点:福島市飯坂町茂庭郷々内		終点:福島市飯坂町茂庭郷々内	
道路規格	種別:3種3級	設計速度:V=50km/h	トンネル延長 L=102.0m	
トンネル幅員	W=7.5/10.25m	縦断構造及び有効高	歩道+施設帯+車道+車道+歩道(電着側)有効高 1.50m+0.50m+3.25m+3.25m+0.50m+0.75m h=4.7m	
掘削工法	NATM工法			
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他()			
内部施設	換気()、照明(ケドカム)、排水(中央、路肩)、透音()、非常警報()、消火()、その他()、内装()			
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インパートの有無	有(D区間)、無	防水工の有無 有(全面)、無
事業名	摺上川ダム建設	事業	工期	平成9年度~平成10年度
工事費	百万円			
特記事項	1. 起工式年月日: , 費通式年月日: , 開通式年月日: 2. 工事特記事項 坑口処理として覆工を鉄筋で補強しインパートを設置 3. 交通状況(交通規制等): 4. 管理事務所:県北建設事務所 5. 旧街道名: 6. 峠名とその由来: 7. その他:施工:佐藤工業(株)、北新建設株式会社、設計:(株)建設企画コンサルタント、調査:(株)建設企画コンサルタント 工事担当者名:建設省東北地方整備局摺上川ダム工事事務所			

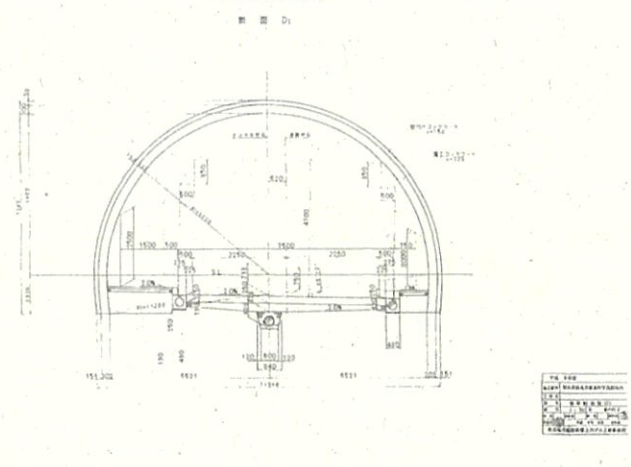
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

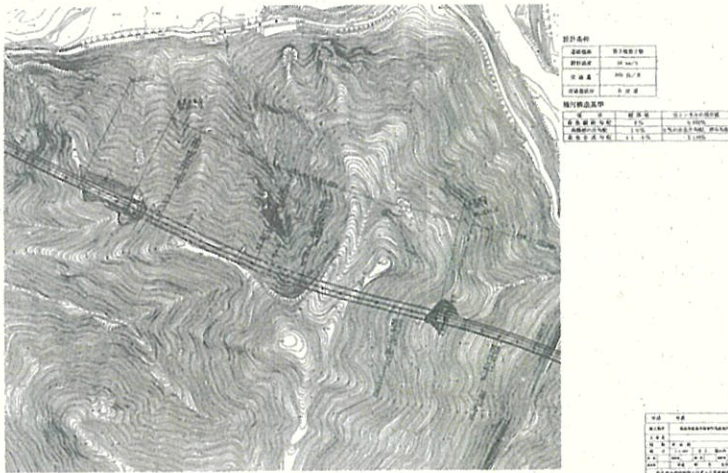


1-13 大深谷トンネル

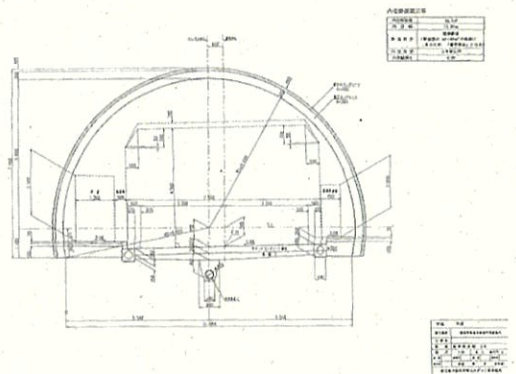


トンネル名	大深谷トンネル		路線名	国道399号	
位置	起点：福島市飯坂町茂庭下釜		終点：福島市飯坂町茂庭下釜		
道路規格	種別：3種2級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=356.0m	
トンネル幅員	W=7.5/10.25m	幅員構成 及び有効高	歩道 1.50m + 0.50m + 3.25m + 3.25m + 0.50m + 0.75m	有効高 h=4.7m	
掘削工法	NATM工法				
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他()				
内部施設	換気()、照明(ナトリウム)、排水(中央・側溝)、通風()、非常警報()、消火()、その他()、内装()				
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インパートの有無	有(D区間)、無	防水工の有無	有(全面)、無
事業名	事業	工期	平成 年度～平成15年度	工事費	百万円
特記事項					
1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日：					
2. 工事特記事項 坑口処理として覆工を鉄筋で補強しインパートを設置					
3. 交通状況 (交通規制等)：					
4. 管理事務所：県北建設事務所					
5. 旧街道名：					
6. 峠名とその由来：					
7. その他：施工：アイサワ工業(株)、設計：(株)千代田コンサルタント、調査：サンコーコンサルタント(株)					
工事担当者名：建設省東北地方整備局上川ダム工事事務所					

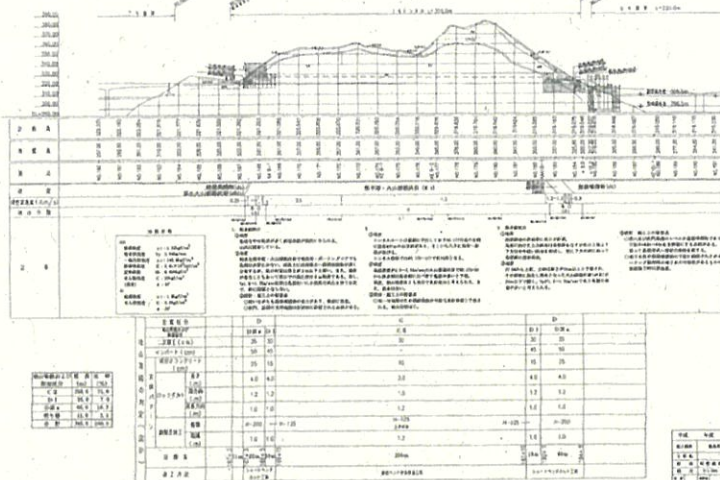
位置平面図



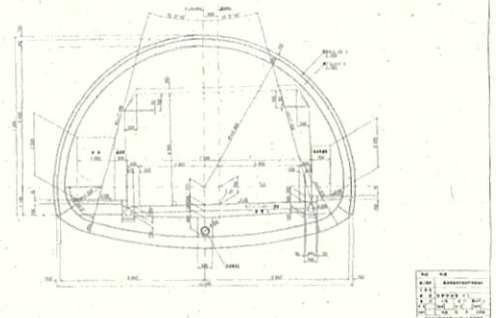
標準断面図
C II 断面



地質縦断面



標準断面図
D I 断面

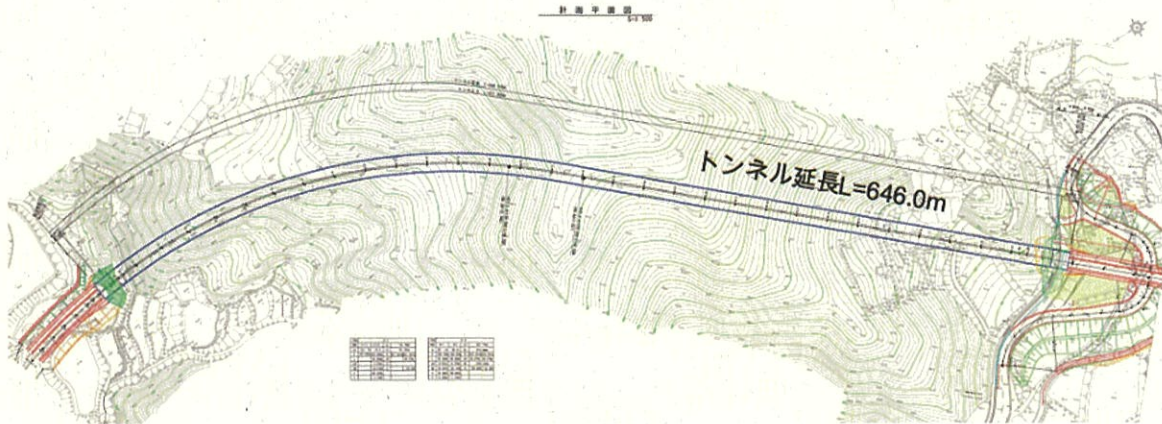


1-14 小綱木トンネル

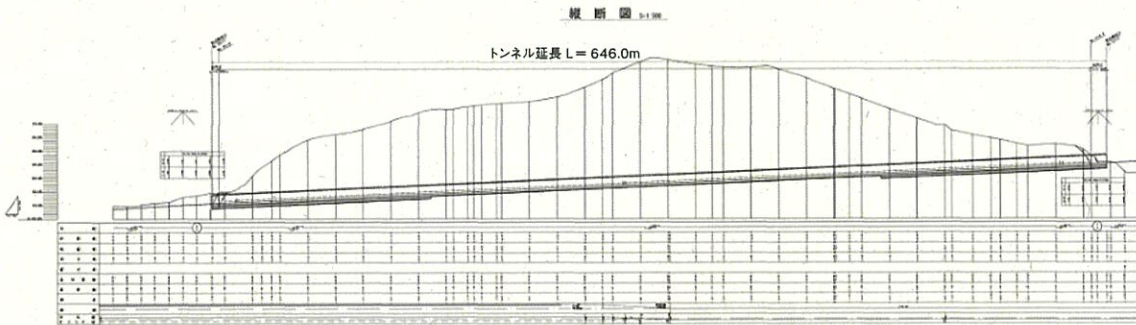


トンネル名	小綱木トンネル		路線名	一般国道114号
位置	起点：福島県伊達郡川俣町小綱木字鶴畑地内		終点：福島県伊達郡川俣町小綱木字鶴畑地内	
道路規格	種別：3種3級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=646.0m
トンネル幅員	W=6.0/9.5m	構成員成及び有効高	歩道 2.50m + 0.50m + 0.50m + 3.00m + 3.00m + 0.50m + 0.75m	車道 3.00m + 3.00m + 0.50m
掘削工法	NATM工法（上半先進ベンチカット工法、補助ベンチ付全断面工法、発破掘削方式）			
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他（突出型半突出式）			
内部施設	換気（無）、照明（無電極）、排水（中央・路肩）、通報（押B、非常電話）、非常警報（警報表示板）、消火（無）、その他（誘導表示板）、内装（無）			
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装		インバートの有無	有（ D_{IIIa} 、 D_{IIIb} ）、無
防水工の有無	有（全面）、無		防水工の有無	有（全面）、無
事業名	国道改築	事業工期	平成22年度～平成24年度	工事費 1,225 百万円
特記事項	1. 起工式年月日：平成23年2月15日(安全祈願祭のみ)、貫通式年月日：平成24年3月4日、開通式年月日：平成24年4月24日 2. 工事特記事項：低土盛り部の天端崩落対策として注入式フォアボーリング（ウレタン系）及び注入式長尺鋼管フォアボーリング工（ウレタン系）を施工 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：県北建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：佐藤・多田・小野特定建設工事共同企業体、設計：県建設技術研究所、調査：協和ボーリング職工 工事担当者名：県北建設事務所事業部道路課 一條 聡士			

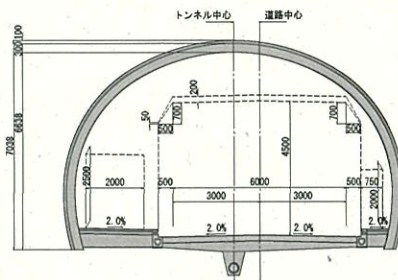
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

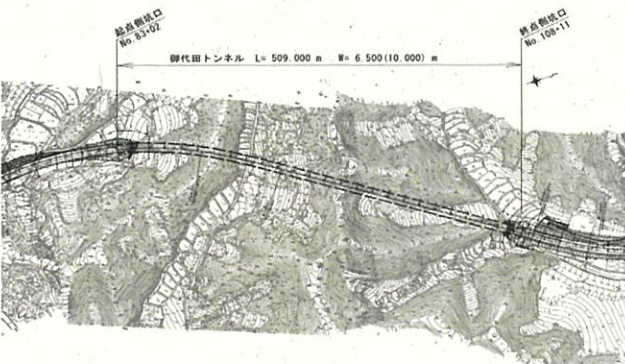


1-15 御代田トンネル

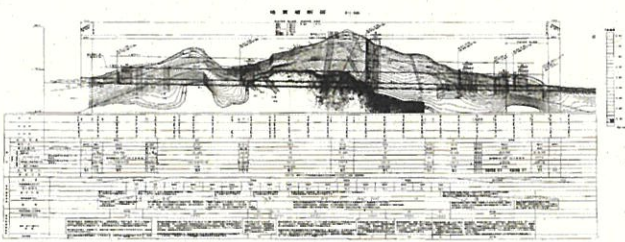


トンネル名	御代田トンネル		路線名	一般国道349号
位置	起点：福島県伊達市月舘町月舘字出夫		終点：伊達市月舘町御代田字井戸ノ入	
道路規格	種別：3種2級	設計速度：V=50km/h	トンネル延長	L=509.0m
トンネル幅員	W=6.5/10.0m	幅員構成 及び有効高	歩道 2.50m + 0.50m + 3.25m + 0.50m + 0.75m + 歩道 有効高 h=4.7m	
掘削工法	NATM 補助ベンチ付全断面工法および上半先進ベンチカット工法（発破掘削）			
坑門構造	重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他（ ）			
内部施設	換気（無）、照明（LED）、排水（中央・路肩）、通報（呼B、非常電話）、非常警報（警報表示板）、消火（消火器）、その他（誘導表示板）、内装（無）			
路面区分	コンクリート舗装、アスファルト舗装	インバートの有無	有（ $\frac{1}{1000}$ ）	無 防水工の有無 有（全面）、無
事業名	国道改築	事業工期	平成23年度～平成26年度	工事費 1,225 百万円
特記事項	1. 起工式年月日：平成24年7月26日、開通式年月日：平成25年8月6日、開通式年月日：平成27年7月10日 2. 工事特記事項：低土盛り部の天端崩落対策として注入式フォアボーリング（ウレタン系）及び注入式尺状鋼管フォアボーリング工（ウレタン系）を施工 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：保原土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：寿・巖特定建設工事共同企業体、設計：鉄協和コンサルタンツ、調査：鉄協和コンサルタンツ 工事担当者名：県北建設事務所事業部道路課 阿部 昭			

位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

